

平成 25 年 6 月 24 日

厚生労働省健康局結核感染症課 御中

ファイザー株式会社

取締役執行役員 スペシャルティ・ケア事業部門長

マーク・スウィンデル

沈降 13 価肺炎球菌結合型ワクチン(無毒性変異ジフテリア毒素結合体)
「プレベナー13[®]水性懸濁注」の希望納入価格について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、ファイザー株式会社は、沈降 13 価肺炎球菌結合型ワクチン(無毒性変異ジフテリア毒素結合体)「プレベナー13[®]水性懸濁注」(以降、「プレベナー13[®]」)の製造販売承認を取得致しました。本製品につきましては、貴省より、予防接種基本方針部会にてその費用対効果を検証するために価格情報が必要であるとお話がありましたので、上記部会での検証目的のために、以下のように「プレベナー13[®]」の希望納入価格情報をご提示いたします。

現在弊社では、今後の販売に向けて準備を進めておりますが、本製品の価格につきましては、医療機関への希望納入価格として、1 シリンジ 1 回分 (0.5 mL) あたり 7,200 円 (消費税別) にて供給させて頂くことと致しましたので、ご報告させていただきます。

(参考: 7 価肺炎球菌結合型ワクチン「プレベナー[®]」の希望納入価格: 6,800 円 (消費税別))

ご承知のように、「プレベナー13[®]」は現在日本で接種されている 7 価肺炎球菌結合型ワクチン「プレベナー[®]」に新たに 6 種類の抗原(血清型 1、3、5、6A、7F、19A)を加えたワクチンです。この 6 種類の抗原の中には、世界的に増加傾向が認められ、薬剤耐性菌の比率が高い血清型 19A も含まれています。日本においても侵襲性肺炎球菌感染症に占める血清型 19A の割合は近年増加し脅威となっていますので、血清型 19A に対する有効な予防手段としても「プレベナー13[®]」の役割が期待されます。

このように「プレベナー13[®]」は「プレベナー[®]」と比較して付加価値が高められていること、また、そのために要した開発投資等を熟考した上で、適正な価格を設定していると考えております。弊社は、今後も付加価値の高い革新的なワクチンや医薬品の創出に向けて、鋭意努力を続けて参る所存です。

なお、「プレベナー13[®]」は本年中に「プレベナー[®]」との切替えにて発売の予定としておりますが、本年度内の価格変更によって少なからず政府あるいは自治体への財政的負担や混乱が想定されます。そのため弊社と致しましては、本年度内は「プレベナー[®]」の希望納入価格と同じ 6,800 円 (消費税別) での供給とし、新しい希望納入価格 7,200 円 (消費税別) の適用は 2014 年 4 月 1 日からとさせて頂くことで、円滑な予防接種行政、並びに公衆衛生の向上に、引き続き貢献させて頂く所存です。

以上